



2024年（令和6年）5月20日

資料提供先：岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ

岡山市 中心部への朝の通勤行動を変えてみませんか？

～TDM施策による渋滞緩和の取組みへの参加のお願い～

岡山市の中心部では、平日の朝7～8時台の通勤時間帯に、クルマが集中することで主要渋滞箇所を中心に渋滞が発生しています。

この度、岡山県道路交通渋滞対策部会では、岡山市中心部(特に国道53号津島交差点周辺)の毎朝の通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、通勤行動の変更(時差出勤、在宅勤務、手段の変更など)を推奨する取組に参加いただき、効果を検証することで、今後の渋滞対策に役立てたいと考えています。

※TDM施策：自動車の効率的利用や公共交通への転換など、交通行動の変更を促すことで、自動車交通量の平準化や抑制など「交通需要の調整」を行い、道路交通混雑の緩和や環境改善などを推進する取組

■実施期間

令和6年5月27日(月)～5月31日(金)

■対象者

朝の岡山市中心部をマイカー通勤される方

■参加方法

ご自身のライフスタイルにあった通勤行動の変更によるご参加、渋滞緩和へのご協力をお願いいたします。

- ◆ 時差出勤
- ◆ 通勤手段の変更(公共交通、自転車等)
- ◆ 通勤ルートの変更
- ◆ 在宅勤務

▼国道53号上り津島交差点付近の朝の状況



■アンケート

本取組の効果検証のために、アンケート調査へのご協力をあわせてお願いいたします。右のQRコードか、下記URLからアクセスをしてください。

【アンケートURL】<https://forms.office.com/r/a3b7SU6p3h>

【アンケート回答期間】令和6年5月27日(月)～6月14日(金)

アンケートはこちら



本取組の詳細は、別紙1のチラシをご参照ください。



<問い合わせ先> 国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

TEL 086-214-2220 (代表)

TEL 086-214-2310 (計画課 直通)

<担当>

副所長 谷本 尚久 (たにもと なおひさ)

計画課長 宮地 誠 (みやじ まこと)

岡山国道事務所HP



※本記者発表資料は、岡山国道事務所ホームページ (<https://www.cgr.mlit.go.jp/okakoku/>) に掲載しています。

※岡山国道事務所ではホームページのほかX (旧Twitter)、YouTube、Instagramにおいても情報発信しております。

各コンテンツには以下2次元バーコードからアクセスできます

X(旧Twitter)



Youtube



Instagram



岡山市中心部を移動する方へ 朝の通勤行動を 変えてみませんか？

R6.5.27月 》 31金

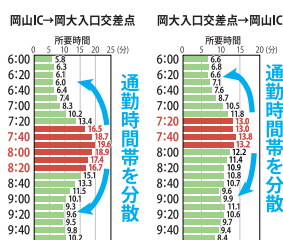
岡山県道路交通渋滞対策部会では、岡山県内の渋滞緩和を目的とした道路整備や
交差点改良などのハード整備だけでなく、時差出勤や公共交通の利用などのソフト施策も推進し、
地域の交通課題の解消を目指しています。

本実験では、岡山市中心部（特に国道53号津島交差点周辺）の毎朝の通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、
皆様のご協力によるTDM（交通需要マネジメント）施策を実施いたします。

国道53号 津島交差点の渋滞状況
撮影日：2024年4月23日の7時台

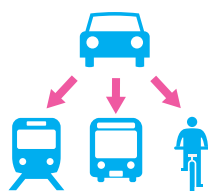
時差出勤

出勤時間をずらして、通勤ラッシュを回避しましょう。



通勤手段の変更

マイカーから公共交通機関や自転車・徒歩への利用変更にご協力をお願いします。



通勤ルートの変更

山陽自動車道から岡山市中心部へ向かう際、渋滞箇所●を迂回しましょう。



在宅勤務

会社に出勤せず、自宅やサテライトオフィスなどで勤務を行うなど、渋滞緩和にご協力をお願いします。



岡山市中心部の通勤時間帯の渋滞状況

岡山市の中心部では、平日朝の7～8時台の通勤時間帯に、主要渋滞箇所を中心に旅行速度が低下しています。出勤する時間帯を変える、通勤手段を変える、通勤ルートを変える、仕事のやり方を変えるなど、普段の行動を見直すことにより、交通が分散し、地域全体の渋滞緩和につながります。



国道53号 津島交差点の渋滞状況 撮影日：2024年4月23日の7時台



国土地理院地図を加工して作成
旅行速度データ：ETC2.0プローブデータ (R5.5.29～R5.6.2平日7時台、8時台の平均値)

実際にやってみた人の声

スマート通勤おかやま アンケート結果より

出勤する時間帯を変えてみたら…

- 早く通勤することで、**時間にも精神的にも余裕ができた。**
- 早めに来て、定時に帰るよう努力するようになり、**帰宅後に家族との会話が増えた。**
- 実施期間が、ちょうど気候がよい頃であったため、**気持ちよくスマート通勤を実施できた。**



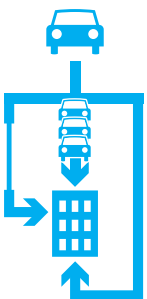
通勤手段を変えてみたら…

- 毎年、職場のウォーキングコンテストと時期が重なり、**都合良く歩くことができた。**
- スマート通勤でマイカーを使わない日に飲み会を計画するようになり、**同僚とのコミュニケーションが増えた。**
- 相乗り相手と話しながら来ることで、**楽しい通勤ができた。**



通勤ルートを変えてみたら…

- 普段通らない道や危険な場所を知り**きっかけとなった。**
- 経路変更をし、渋滞に巻き込まれず**気持ちに余裕をもって通勤**することができた。



仕事のやり方を変えてみたら…

- テレワークにすることで、通勤時間が省け**仕事の効率がアップした。**
- コロナ感染症のリスクが軽減**できた。
- 渋滞解消や交通量減少に貢献**できた。



アンケート調査 ご協力をお願い

今回の社会実験に関する効果検証のアンケートを行っています。みなさまのご協力をお願い致します。

※アンケートは2024年5月27日以降に回答できます。

